

# 仕 様 書

- 1 業 務 名 放射線治療計画システム保守点検業務
- 2 履行場所 市立旭川病院 放射線治療室
- 3 履行期間 令和8年4月1日から令和9年3月31日まで
- 4 対象機器 放射線治療システム RayStation (資産番号：7174)  
  
オプションを含む当該アプリケーションソフトウェア  
  
サーバーハードウェア及びクライアントワークステーション(モニタ・キーボード・マウス含む)  
  
無停電電源装置、プリンター、スイッチングハブ、データベースバックアップ用 NAS
- 5 業務内容
  - (1) 定期点検は1回、2月とする。
  - (2) 定期点検時間については、平日(9:00～17:00)とし、定期点検日は担当職員(病院担当者)と調整すること。
  - (3) 点検内容
    - ①PC 本体・・・外装の清掃状況の確認、内部清掃の実施状況の確認、電源電圧(AC100V±10%)の確認、コネクタ/ケーブルの接続状態(抜け・緩み)の確認、コネクタ/ケーブルの断線・判断線有無、マウスの動作確認、キーボードの動作確認、HDD 容量の確認、異常音(HDD・冷却ファン等)の確認、RAID 構成の健全性の確認、ハードウェア診断結果の確認、電源ボタンの動作状態の確認、各種サービス稼働状況の確認
    - ②モニタ・・・外装の清掃状況の確認、ケーブルの接続状態(抜け・緩み)の確認、ケーブルの断線・判断線有無、表示面の状態確認
    - ③動作環境・・・RayStation バージョン確認(RayStation ライセンス資格情報の確認を含む)、RayStation 起動状態、OS バージョン、時刻設定および同期状態、BIOS/GPU ドライババージョンの確認、Windows 資格情報の確認

④通信環境・・・通信速度の確認、ネットワーク設定・接続情報の確認、

⑤NAS・・・・・・接続状態、HDD 容量の確認、データベース自動バックアップの状態確認、RAID 構成の健全性の確認、異常音（HDD・冷却ファン等）の有無、ケーブル接続状態（抜け・緩み）の確認、ケーブルの断線・判断線有無の確認

（４）定期点検終了後、速やかに報告書を２部（中央放射線科及び契約担当課に各１部）提出すること。

（５）定期点検以外に故障等が発生したときは、速やかに係員を派遣し対応する。

（６）定期交換部品は委託料に含むものとする。

（７）消耗部品及びその他の部品は委託料に含むものとする。

（８）保守業務対象外となるものは以下の通りである。

- ① 記録メディア、インク、紙などの消耗品
- ② 当該装置及びシステムの移設・移動作業
- ③ 契約内容に含まれない項目の保守
- ④ 指定環境条件外での使用による障害損傷修復
- ⑤ 火災、地震、落雷、その他天災、電源異常による障害損傷修復
- ⑥ メーカー指定外機器に起因する異常修正
- ⑦ 故障発生に伴う装置休止に関する補償
- ⑧ 誤使用による障害損傷修復
- ⑨ 仕様変更に対する性能保証
- ⑩ 指定外作業業者による保守・修理に起因する異常修正
- ⑪ 供給外部品の使用に起因する異常修正
- ⑫ 保守作業期間中の代替物件提供
- ⑬ 汚染・汚れに起因する動作不良および除去・洗浄・滅菌作業
- ⑭ 格納データ滅失・毀損
- ⑮ 耐用年数５年超の修理業務

（９）交換した部品及びその処理について以下の通りとする。

- ① 交換した旧部品等の所有権（知的財産権含む）は保守業務契約者が処分できるものとする。

② 個人情報などが記録された記憶媒体は取り外し後、担当職員（病院担当者）に返却すること。

## 6 業務完了報告書

履行期間終了後に、速やかに業務完了報告書を契約担当課に1部提出すること。

## 7 委託料

委託料は、一括後払いとし、業務完了報告書の検査に合格した後、適法な請求書の提出を受けた後に支払うものとする。

## 8 その他

（１）業務の履行に際しては、病院事業に支障を生じないように安全迅速に処理することとし、作業を行うときはその時間・内容等を事前に担当者に伝えとともに患者等の安全に十分配慮すること。

また、業務予定に変更等が生じる場合は、両者協議の上作業日程等を決定すること。

（２）業務の履行中に第三者等に損害を与えた場合は、速やかに担当職員（病院担当者）へ報告するとともに、その損害を賠償することとする。ただし、相手方の責めに帰すべき事由のものはこの限りでない。

（３）業務の実施により発生した廃棄物（一般廃棄物を除く）は、受託者が適切に処理すること。

（４）業務履行時における作業員の駐車場所（自動車のみ）については、原則として当院駐車場（当院敷地内を含む）を使用してはならない。

ただし、月に1回前後又はこれ以下の作業を行う業務委託の場合で、当該作業員が登院するために自動車を用いる場合は、当院の業者用玄関前に駐車することを認める。この場合においては、業者用玄関前の区域は駐車台数が限られているため、可能な限り駐車は避け、作業員を登院させた後に自動車を移動させたり、他の業者と作業時間が競合する場合は作業日程を調整するなどの配慮をすること。

（５）この仕様書で示す業務の全部を一括して又は指定した部分を第三者に委託してはならない。

（６）業務の一部を第三者に委任し、又は請け負わせようとするときは、あらかじめ書面にて旭川市病院事業管理者の承諾を得ること。

(7) この仕様書に定めのない事項については、協議の上業務を処理するものとする。